



学校経営構想図

〔中学校区 めざす子ども像〕 — 心豊かに 自立・貢献・感謝する児童，生徒の育成—
SDGs 目標 11 住み続けられるまちづくりを

〔学校教育目標〕
ビジョンⅠ **心豊かに 自立・貢献・感謝する児童の育成**
～たくましい心と 豊かな表現力～

〔経営方針〕
ミッション

- 子ども主体の学びを実現し，確かな学力をつける。
- かかわりを中核にした体験を通して豊かな心を育む
- 体と心を整え，心身の健康と体力の向上を図る
- 地域連携や小中連携を充実させ，開かれた学校，信頼される学校をつくる

〔育成する力（21世紀型スキル&倫理観）〕

- 確かな学力を身につけ，自ら進路を切り開く子ども
- 自己肯定感が高く，社会に貢献できる子ども

【知識・技能】 【思考力・判断力・表現力】 【主体的に学ぶ力】 【自己形成力】

ビジョンⅡ

笑顔いっぱい本郷小

めざす学校像
「一人一人がかがやく学校」

- ・ 児童が，安心・安全に活動できる学校
- ・ 保護者，地域から信頼されている学校

めざす子ども像
「かがやきのある子」

か：考える子
自ら考え，判断し，行動する子
が：がんばる子
粘り強くやり遂げる子
や：やさしい子
互いのよさを認め合う子
き：よく聴く子
よく聴いて，正しく判断する子

めざす教職員像

- ・ 教育者としての使命と自覚をもち，自己変革していく教職員
- ・ 子ども理解に努め，一人一人に愛情をもって接する教職員
- ・ 子どもの考えや行動を価値付けることができる教職員
- ・ 協働して教育にあたる教職員

たくましさ

表現力

〔研究主題〕 「自ら学び かかわり合い 共に高め合う授業の創造」
— 体育科・特別の教科道徳を通して—

- ・ 自ら課題を見つけ，互いに関わり合い，共に高め合う授業の創造
- ・ 自分の考えを相手に伝えることで，思考を深めていくことができる授業

確かな学力（知）
○ **思考力・表現力の育成**

- ・ 児童の的確な見取り，教材研究を基にした，児童の主体的な学びの探究。
- ・ 情報の正確な取り出し，目的に応じて発信する力の育成
- ・ 既習の用語や考え方を使って，新しく生み出す力の育成

○ **基礎・基本の学び**

- ・ 読書量と質の向上
- ・ 家庭学習の定着と充実

豊かな心（徳）
○ **道徳教育の充実（道徳の時間）**

- ・ 道徳的価値の自覚を深める授業
- ・ 体験活動と「道徳の時間」の指導の充実

○ **生徒指導の充実**

- ・ 絆づくり，居場所づくり，自己有用感
- ・ 肯定，共感，尊重のスタンス

○ **特別支援教育の充実**

- ・ 個別の実態に対応した教育活動

健やかな体（体）
○ **運動に親しむ資質・能力**

- ・ 自ら考えたり，工夫したりしながら運動の課題を解決する「体育学習」

○ **体力づくりの充実**

- ・ 体力の向上を図る実践力の育成
- ・ 異年齢集団による遊びの実施

○ **食育の推進**

- ・ 給食指導の充実（準備と片付け）
- ・ 家庭や地域との連携，広報

信頼される学校づくり（保護者・地域と連携）

- 学校だより，学年だより，保健だよりの発行
- ホームページによる発信
- 地域の伝統文化の継承
- 直接体験，本物体験のため地域・団体と連携
- 学校評価，授業，行事の公開 等